



防災教育の日

4月26日(土) 避難所開設・運営訓練を行いました。

すぎもり地区協議会を立ち上げて

すぎもり地区協議会 会長 大野祐司

この度、地区協議会会長を仰せつかりました大野です。私は地域運動会や納涼盆踊り大会などを通じ、杉森小学校地域での活動に数多く携わってまいりました。

すぎもり地区協議会が立ち上がるまでには、平成24年1月から開催された各2回の説明会・意見交換会を経て、平成25年9月、有志による設立準備会を立ち上げ、この地域における地区協議会の在り方や会則、活動方針などの具体的な検討を進めてまいりました。そして、本年2月22日、設立総会を開催し、「すぎもり地区協議会」が設立されました。

早速、4月26日に杉森小学校で行われた「防災教育の日」に避難所開設訓練を協業することとなり、多くの地域の方々、保護者の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。今後は当面、以下の活動を重点課題として取り組んでまいります。

- 1 地域の防災力強化に関する活動
- 2 顔の見える地域を目指し、地区協議会の周知やネットワーク形成をおこない、広く地域課題の把握・検討を行う

今後、約30名の運営委員と共にすぎもり地区協議会を盛り上げていく所存です。

何卒、よろしくお願い申し上げます！



長友市長と大野会長

すぎもり地区協議会は、杉森小学校地域に暮らす全ての人々や活動する団体が相互に協力し、支え合い、絆を深め、地域の課題を地域全体で考え、安全・安心を守り、豊かで活気あるまちづくりを目指すことを目的として、本年2月に設立いたしました。

8:30 設営開始

よろしくお祈りします！



◀ 短時間で体育館にシートが敷きつめられました。

4月26日杉森小学校体育館において避難所開設訓練が行われました。

当日140名を超える地域の方々が避難所の開設・運営訓練、防災講話に参加されました。また、学校では命の授業、引渡し訓練が行われ、その後、体育館を訪れた親子(約1000名)に炊出しのアルファ米が配られました。



▲ 受付も準備完了！地域別(地域運動会の色別)に受付場所を設けました。



9:15 受付開始

◀ 受付開始とともに続々と参加者が集まってきました。

炊出し

▶ アルファ米はお湯を入れて30分おくだけで、炊きあがります。1箱50人分、この日は21箱1050食分作りました。



10:00 防災講話



◀ 調布消防署による三角巾止血講習会



いざという時のために、地域みんなで備えましょう。

調布市では、東日本大震災を教訓に、4月の第4土曜日を防災教育の日とし、全市立小・中学校で一斉に自助・



防災倉庫 見学



仮設トイレ 組立



▲仮設トイレは、和式と洋式があります。



▲小さなお子さんと一緒に
ご家族で参加。

次回もぜひご参加ください。

共助の精神を育む防災教育や、防災訓練を実施しています。

杉森小学校 森田校長先生よりご感想をいただきました



防災教育の日を振り返って

僭越ながら、「すぎもり」地区のポテンシャル(潜在能力)を感じた一日となりました。

森田康之校長先生

2月末の「すぎもり地区協議会」の立ち上がりから、この日までのわずかな準備期間の中、ここまでのことができてしまう！ 驚かされました！ きっと、8月の納涼祭や10月の地区運動会をはじめとする様々な地区の行事に、私がまだ参加していないから感じたことだと思います。

特に、私が嬉しく驚いたのは、「すぎもり地区協議会」のみなさんはもちろんのこと、「すぎもり地区協議会」に呼応するように参加して下さった「すぎもり」地区のみなさんの力です。地区協のみなさん以外に協力して下さる方がいるのか、参加して下さるのか心配していた私の不安は杞憂に終わりました。

この先の地域行事がますます楽しみになるとともに、私も仲間入りさせていただければと思います。

今後とも、杉森小学校をどうぞよろしく願いいたします。



12:00 非常食配付



12:30 終了

調布SVC (調布災害時ボランティアコーディネーターの会)

代表の橋本郁子さんにお話を伺いました。

(S・・・災害時 V・・・ボランティア C・・・コーディネーター)

地域力の大切さ

阪神淡路大震災の後、全国的にボランティアの気運が高まり、その時に調布市社会福祉協議会が行った災害時ボランティアコーディネーター養成講座(年7回)がきっかけになり、立ち上がった会が調布SVCです。



橋本郁子さん

(国領在住)

地域にはそれぞれ違いがあります。

市の災害に対する施策を、自分の地域に即した解釈をして、活動することが大切で、地域力が高いほど、復興が早いことも実証されています。(自助・共助・公助と言われますが、公助は1週間後と言われています。)

安否確認をする時も、上下関係ではなくて、『お互い様』の関係で協力しあうことこそが必要で、それが地区協の関係なのだと思います。地域の細かいところの『報・連・相』は顔が見える関係を作ることの大切さも表しています。

各家庭で気をつけることには、

- ①食器などで重いものは下へ、タッパなどの軽いものは上の方へ置く
- ②寝室の腰より高い位置にものを置かない
- ③スリッパを近くに常備しておく(二次災害を防ぐ)
- ④家族での居場所確認のことを話しておくこと

などがあります。

普段からの備えは大切ですね。

消防団員募集

調布市内には、消防団が15分団あり、杉森地域には、第5団、第6団、第7団が関わっています。しかし、現在現役の消防団員がこの地域にはいません。他の地域の消防団の協力を得ている状況です。

消防団員Q&A

Q1 何をやるの？

災害に備え、訓練や研修、警戒活動や水防活動をしています。火災の際は、消防活動&後方支援をします。

Q2 サラリーマンでもできるの？

はい、大丈夫。サラリーマンの方も団員になっています。

Q3 資格は？

年齢18歳以上で、調布市に在住もしくは在勤の方です。

詳しいことをお聞きになりたい方は地区協議会までご連絡ください。

トピックス

4月26日

すぎもり地区協議会の呼びかけで
楽器を寄付していただきました！



「家で使われなくなった楽器やグランドピアノがあったら寄付してほしい」4月の地区協議会運営委員会で、森田校長先生よりお話がありました。その後、地区協議会委員の呼びかけにより、この日、^{たじまきひろ}但馬正浩さんよりサックスが寄付されました。

編集後記

杉森地域の地区協が発足して初めての行事が、「防災教育の日」に小学校で行われた避難所開設訓練でした。この短い準備期間でも、多くの方が参加し、盛大な集まりになりましたこと大変驚かされました。地域の皆様にお知らせしたくて、広報紙を発行いたしました。今後も、皆様が自分の地域に興味を持てるように、いろいろなことを発信してゆきたいです。 広報一同

お知らせ

6月

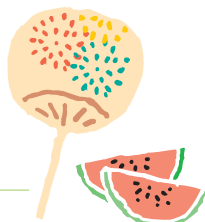
子どもの家オリエンテーリング

6月22日(日)に、健全育成主催の子どもの家オリエンテーリングを行います。小学生が実際に地域を廻るのは、10時から11時の予定。地域の皆様もあたたかく見守りいただければ幸いです。

8月

納涼祭

今年の杉森地域納涼盆踊り大会は、8月8日(金)と9日(土)を予定しています。場所は杉森小学校校庭で、夕方5時頃から開始、夜9時までです。夏の夜の楽しいひとときを！



10月

地域運動会

学校開放委員会主催の地域運動会は、10月26日(日)〈予備日は11月2日〉に行われます。地域を6色に分け、得点を争います。いろいろな年代の競技がありますので、ぜひ杉森小学校の校庭にいらして下さい。